

# 座談会

## 利用者ニーズをみきわめ 対人援助技術を身につけよう

「利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけよう」というテーマで、9月10日(金)午後1時30分から2時30分まで、日本福祉用具供給協会(会館)で座談会が開かれた。出席者は、末島賢治氏、岩元文雄氏、大熊由紀子氏、助川末枝保氏。司会進行は、日本福祉用具供給協会理事 岩元文雄氏。参加者は、約30名。



### 末島賢治氏

(すえし けんじ)  
1948年山口県山口市生まれ。88年に同県社会福祉専門学校卒業後、福祉用具供給協会に入社。96年から介護福祉用具専門相談員として活動。現在、同協会理事。著書「介護福祉用具の活用」。

末島氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。



### 岩元文雄氏

(いわもと ふみお)  
1948年山口県山口市生まれ。88年に同県社会福祉専門学校卒業後、福祉用具供給協会に入社。96年から介護福祉用具専門相談員として活動。現在、同協会理事。著書「介護福祉用具の活用」。

岩元氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

岩元氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 偉大な先輩者だった故山下一平氏

一平氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 二ノスミの活用

二ノスミは、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 利用者の活用

利用者は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 競争原理が働くと入ルが向上する

競争原理が働くと、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 大熊由紀子氏

大熊氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 助川末枝保氏

助川氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。



### 大熊由紀子氏

大熊氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

大熊氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。



### 助川末枝保氏

助川氏は、介護福祉用具の活用について、利用者ニーズをみきわめ、対人援助技術を身につけることが重要であると述べた。特に、介護福祉用具の活用は、介護者の負担を軽減し、利用者の生活の質を向上させるために不可欠であるとしている。

### 出席者

日本福祉用具供給協会理事 末島賢治氏  
全福社用具専門相談員 岩元文雄氏  
国医医療福祉大学大学院教授 大熊由紀子氏  
日本介護福祉用具専門相談員協会理事 助川末枝保氏